「学校活動の再開にあたって」

秩父市立大田中学校長　石川貴久

皆さん、おはようございます。臨時休業初日から今日まで、実に３か月という長期間のお休みでした。

久しぶりに自分の椅子に座る感触はどうですか？

クラスメートや学年の先生方と教室で行う朝の会はどうですか？

私は、いろいろな人の協力やサポートのおかげで、今日という日を迎えることができたということを、本当にありがたいこと、そして幸せなことだと思っています。

まずは、生徒の皆さんです。皆さんは、臨時休業期間中、課題をしっかりやり、「ステイホーム」を実行して、感染症の拡大防止のために努力しました。

次に、保護者の皆様や地域の方です。保護者の皆様には、休業中の生活面での支援をしていただいたり、オンラインコミュニケーションをはじめとする大田中学校の取組にご協力いただいたりしました。また、地域の方々には学校の施設開放の中止、会議の中止や日程変更の際にご理解いただきました。

そして、先生方です。家で頑張っている生徒の皆さんに負けないよう、大田中学校の活動の再開に備えて「いい準備」をしてくれました。

このように、いろいろな方の協力･サポート、理解、そして生徒の皆さんの努力によって今日を迎えることができました。

さて、大事なのはこれからです。私たちがめざすのは、「今できることを、今やる。」そして、１学期の行動目標である「みんなで前進！」を達成することです。

55人の仲間と先生方が、ともに大田中学校で学び生活できる喜びを噛(か)みしめながら、頑張りましょう。

「みんなで　前進！」